

2026年9月1日（火）発表
愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
芸術情報・広報課（担当：文谷・橋川）
Tel.0561-76-4698 / Fax.0561-62-0083
E-mail. geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

愛知県立芸術大学芸術講座 芸術資料館収蔵品コンサートシリーズ

「トーク&コンサート～鍵盤楽器の製作者を迎えて～」

愛知県立芸術大学では広く県民の皆さまに芸術文化に親しんでいただくために、芸術講座を多数開催いたしております。

このたび、愛知県立芸術大学室内楽ホールにおいて、4台の古楽器（鍵盤楽器）を用いたトーク&コンサートを開催いたします。

本企画は、古典鍵盤楽器の製作家に焦点をあてたコンサートです。鍵盤楽器の製作家である太田垣 至氏と唐田 友裕氏をお招きし、フォルテピアノ（太田垣 至氏製作）、チェンバロ（唐田 友裕氏製作）、愛知県立芸術大学芸術資料館蔵のスクエアピアノとチェンバロの4台を演奏します。奏者は本学卒業生であり現在オランダ在住のフォルテピアノ奏者の児玉 真子氏です。コンサート中にトークコーナーを設け、太田垣氏と唐田氏に鍵盤楽器製作や古楽の魅力についてお話いただきます。

コンサートの後に、製作家のお二人による楽器解説会も開催いたします。

多くの方にお越しいただきたく、是非ともお取り上げいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

タイトル 芸術資料館収蔵品コンサートシリーズ
「トーク&コンサート～鍵盤楽器の製作家を迎えて～」

日時 2026年10月24日（土）
開場 13:30、開演 14:00

会場 愛知県立芸術大学 室内楽ホール

入場料 無料、要申し込み（フォーム入力）、全席自由

主催 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

問合せ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

Tel: 0561-76-2873 平日 9:00～17:30

出演者プロフィール



太田垣 至 （トークゲスト）

鍵盤楽器製作家。フォルテピアノヤマモトコレクション、久保田チェンバロ工房、C.クラーク(仏)、A.ツェルニン(奥)、フィンチコックス博物館(英)、エドウィン・ブंक(蘭)にてフォルテピアノ製作、修復技術を研鑽。国立音楽大学楽器学資料館、浜松市楽器博物館、河合楽器歴史資料室の鍵盤楽器の管理を任されている。国立音楽大学講師。



唐田 友裕 （トークゲスト）

チェンバロ製作家。チェンバロ製作工房 carata*cembalo カラタチェンバロ代表。名古屋音楽大学音楽学部音楽学科音楽療法専攻卒業。2009 年より名古屋音楽大学演奏部嘱託職員として大学主催演奏会の運営業務及び楽器室担当職員として勤務。2011 年よりクラヴサン工房アダチ安達正浩氏に誘われ、チェンバロ製作及び調律スタッフとして勤務。2016 年独立、蒲郡市に工房を構える。



児玉 真子 （演奏）

愛知県立芸術大学ピアノ科を卒業後、2018 年にロータリー財団の奨学金を得て渡独。2020 年ドレスデン音楽大学ピアノ科修士課程修了、2022 年ライブツィヒ演劇音楽大学古楽科修士課程フォルテピアノ科修了。2021 年よりオランダのハーグに拠点を移し、2025 年まで王立音楽院で Bart van Oort, Petra Somlai, Richard Egarr のもとでフォルテピアノの研鑽を積んだ。

現在はオランダを拠点にフリーランスのピアニストとして活動している。2022-2025 年度 Adriana Jacoba Fund Awards (学費全額給付奨学金)受賞。これまでにピアノを井深阿佐子、國井真美、上野栄美子、小坂圭太、北住淳、Pia Kaiser、フォルテピアノを Eckhart Kuper の各氏に師事。

現在、日本（東京・名古屋・岐阜）、ドイツ、オランダ、フランス、イタリアの各地で活発な演奏活動を展開している。また、モダンピアノでは、2023 年に茂木大輔氏指揮・フィルハーモニカウィーン名古屋と共演した。2024 年秋より、University of Applied Sciences Leiden 客員講師。

使用楽器



スクエアピアノ （愛知県立芸術大学 芸術資料館 収蔵品）
1850 年頃にデンマークのルートヴィヒ・ヴルフ社が製作。
家庭やサロン用に省スペースに収まるサイズに作られた。
家具としても美しいビジュアル。82 鍵。



チェンバロ （愛知県立芸術大学 芸術資料館 収蔵品）
J.D.デュルケンの 1755 年製をモデルに、
イギリスのチェンバロ製作者マーク・スティーヴンソンが
1985 年に製作。
フレミッシュ・スタイル、59 鍵、2 段鍵盤。



チェンバロ （唐田 友裕氏 製作）
イギリスの製作家コストンの 1725 年頃製をモデルに、2025 年唐田氏が製作。
イングリッシュ・スタイル、59 鍵、2 段鍵盤。



フォルテピアノ （太田垣 至氏 製作）
ウィーンの製作家ワルターの 1795 年製をモデルに、2023 年に太田垣氏が製作。
63 鍵、ペダルは膝で操作する。
モーツァルトが愛用していたモデルの楽器。

トーク&コンサート
鍵盤楽器の製作家を迎えて



Cembalo



Cembalo



Square Piano



Fortepiano

主催：愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
企画：愛知県立芸術大学 社会連携センター
協賛：一般社団法人 日本ピアノ調律師協会中部支部
助成：公益財団法人 野村財団



©Masashi Hayashi

2026年10月24日(土)

13:30 開場 14:00 開演

愛知県立芸術大学 室内楽ホール

入場無料(事前の申込が必要です)

定員：200名 全自由席

(右のQRコードより申込、定員になり次第締切)

申し込み期限：10月23日(金) 23:59まで

お問い合わせ：

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

0561-76-2873 (平日9:00-17:30)



NOMURA 野村財団

愛知芸大
Fine Arts & Music
芸術講座

古典鍵盤楽器製作家のおふたりをお招きし、
フォルテピアノ（太田垣至氏 製作）、チェンバロ（唐田友裕氏 製作）、
スクエアピアノ、チェンバロの4台を演奏するトーク&コンサートです。

＊トーク&コンサートの後に、太田垣氏と唐田氏による楽器解説を行います。
司会：三ヶ田 美智子 [ピアノ調律師 | 一般社団法人日本ピアノ調律師協会会員]

- － F. クープラン
《神秘の障壁》
- － W. A. モーツァルト
ピアノ・ソナタ
第13番 変ロ長調 K. 333
- － クララ・シューマン
《3つのロマンス》Op. 11より
第1番 変ホ長調
- － ニルス・ヴィルヘルム・ガーデ
《水彩画》Op. 19より
- ほか



児玉 真子 — Mako Kodama [演奏]
岐阜県各務原市生まれ。愛知県立芸術大学ピアノコース卒業後、2018年にロータリー財団の奨学金を得て渡独。ドレスデン音楽大学ピアノ科修士課程、ライプツィヒ演劇音楽大学古楽科フォルテピアノ専攻修士課程を修了。2021年よりオランダに拠点を移し、ハーグ王立音楽院にてBart van Oort, Petra Somlai, Richard Egarr 各氏のもとで研鑽を積む。2022～2025年度 Adriana Jacoba Fund Awards 受賞。現在はオランダを拠点に、フォルテピアノおよびピアノとしてヨーロッパ各地で活動している。これまでにピアノを井深阿佐子、國井真美、上野栄美子、小坂圭太、北住淳、Pa Kaiser, フォルテピアノを Eckhart Kuper 各氏に師事。

チェンバロ — 愛知県立芸術大学 芸術資料館 収蔵品
J.D. デュルケンの1755年制作をモデルに、
イギリスのマーク・ステューブソンが1985年に製作。
フレミッシュ・スタイル、61鍵、2段鍵盤。

チェンバロ — 唐田友裕氏 製作
イギリスの製作家コストンの1725年頃製をモデルに、
2025年唐田友裕氏が製作。
イングリッシュ・スタイル、59鍵、2段鍵盤。

スクエアピアノ — 愛知県立芸術大学芸術資料館収蔵品
1850年頃にデンマークのルートヴィヒ・ヴルフ社が製作。
家具としても美しいビジュアル。
家庭やサロン用に省スペースに収まるサイズに作られた。82鍵。

フォルテピアノ — 太田垣至氏 製作
ウィーンの製作家ワルターの1795年製をモデルに、
2023年太田垣至氏が製作。
鍵盤は63鍵、ペダルは膝で操作する。
モーツァルトが愛用していたモデル。

愛知県立芸術大学芸術資料館とは、大学構内に建つ、芸術関係の資料収集・保管および展示を行う、教育に資するための施設。絵画、彫刻やデザイン資料、陶磁器および楽器や音楽関係資料など、収蔵品は多岐にわたる。現在は工事のため休館中。

愛知県立芸術大学

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
0561-76-2873（平日9:00-17:30）
<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

- － 地下鉄東山線「藤が丘」駅下車後、
リニモに乗り換えて「芸大通」駅下車、徒歩約10分
- － 愛知環状鉄道「八草」駅下車後、
リニモに乗り換えて「芸大通」駅下車、徒歩約10分
- － 駐車場の数には限りがございますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。

